

第三者評価結果

①第三者評価機関名

評価機関認証番号 石川県14-018
特定非営利活動法人バリアフリー総合研究所

②事業者情報

名称： 特定非営利活動法人リエゾン	種別： 就労移行支援
代表者氏名： 理事長 中山 肇	定員(利用人数)： 20名
所在地： 石川県金沢市広岡1丁目1番35号 金沢第二ビル	

③総評

◇特に評価の高い点

- ・理念・基本方針を今般の第三者評価受審と開設5年を契機に見直し、その内容は利用者にとっても職員にとっても指針となり法人の目指す方向が読み取れるもので、事業所が実施するすべての業務を進めるうえでの法人姿勢となっている。
- ・事業所は県内の主要交通拠点の金沢駅近くのテナントビル1階にあり、利用者が将来就労する自分の姿を少しでもイメージできるよう、作業場所を行き交う人にも作業光景が見える通り側のガラス張りスペースに置き、作業環境も様々な工夫を施している。
- ・事業所は利用者のストレングス（得意なこと・強み）、潜在能力、職業適性の評価と就職する自分の姿をイメージできるような環境作りに努め、合理的配慮と報酬をとまなう企業訓練、ビジネスマナー習得とともに職員と取り組む就職活動や就職準備、就職後のサポート体制と、開設以来、紆余曲折を経て培ってきた独自のノウハウを確立している。
- ・職員体制は、現在、事業所内訓練、企業内訓練、就職活動・体験実習、就労・就労後サポートの各段階に応じて適切な支援サービスが遂行できるよう、前職経験や個性も踏まえ有資格者による適材配置が実現している。
- ・職員採用時に、職業適性検査と就労支援研修修了を必須とし、就職後もスキルアップセミナーや職場内研修、プロボノ活動の研修、自治体・専門機関・学会等主催の講座や研修等の参加など、質の向上に向けた人材育成がなされている。
- ・経営や運営の全般にわたり、会計士や社会保険労務士、中小企業診断士等の専門家から評価・指導を受けられる環境を有し、ダブルワーク許可やフレックスタイム制の導入など、職員の働きやすい環境整備に取り組んでいる。
- ・防災、防犯、設備等の安全管理については入居しているビル管理システム以外にも、心配蘇生・応急措置や簡易トイレ作りの研修実施、利用者の障害特性を考慮した紙付きヘルメットや個別用マスク等の防災品、アレルギーチェックを踏まえた食品・飲料備蓄等を独自の整備にも取り組んでいる。

◇改善を求められる点

- ・今般の第三者評価受審と開設5年を契機に中・長期計画も策定する方針であり、これまで直面してきた問題や課題に紆余曲折を経て今に至っている現状を踏まえ、改めて法人としてのこれからの目標を明確化し、その具現化に向けた取り組みを具体的に示されることを期待したい。
- ・人事考課基準、職員育成体系、個人情報・プライバシー保護規程、苦情解決体制等において、社会福祉事業に携わる組織としての必要な管理体制をより充実させるために、改めて法人としての姿勢や意識を明文化し、規定、マニュアル等の見直しや整備に着手されることを期待したい。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回の第三者評価は、障害福祉サービス事業（就労移行支援サービス）の指定の再更新を受けるにあたって、設立から現在までの支援内容や事業所運営についての振り返りと、今後の法人適正運営と支援の質の向上を考えるためにお願いした。

今回の評価者は設立当時からのホームページや新聞記事等のデータを収集分析し、的確な評価を戴けたと感謝している。設立時での中・長期計画策定は、実際のサービス実施や実務性が伴わないため行わなかったが、今回は現実的な中・長期計画を含む社会福祉事業者として、必要な管理や労働環境を配慮できる時期であると確認できた。また、今回頂いた評価の「利用者の持つ特性を活かす」を活かし、質の高い支援を継続していきたいと感じる。

⑤評価細目の第三者評価結果（別添）